

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	10	事業名	国際化事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみたい」でつながるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款－項－目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市多文化共生推進プラン、長久手市国際交流協会運営事業費補助金交付要綱			2-1-10 国際化事業費	
	事業開始の背景、経緯等	平成4年度にベルギー王国ワテロー市との姉妹都市友好提携締結による青少年訪問団等を通じての交流や、平成6年度に設立した長久手市国際交流協会の活動を支援するため、補助金を交付している。近年は、在住外国人数の増加により、多文化共生の必要性が高まってきたため、令和2年度に長久手市多文化共生プランを策定し、多文化共生を推進する施策に取り組んでいる。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市内に生活する日本人、外国人が交流を図りながら、国際交流や姉妹都市交流及び多文化共生に関する事業を推進する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 様々な国籍の人が地域で生活していることを理解し、地域で活躍する。

項目	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
事業費(A)	千円	予算	11,452	5,281	5,789	6,299	7,097
		決算	10,365	4,354	4,304	6,004	
人件費(B)	千円	決算	6,881	7,729	8,948	8,387	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	17,246	12,083	13,252	14,391	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		—	—	976	1,921	1,500
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	—	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
国際交流協会の事業運営に関わる市民の数	人	目標	—	—	1,000	1,500	1,500
		実績	—	—	976	1,921	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
国際交流や多文化共生事業を具体的に実施し、市民が活躍する場であるため。			多文化共生事業の取組により参加者数は増加傾向であるが、引き続き大規模な対面イベントの実施は困難であることを見込み、算出した。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
事業意図の成果がわかる指標にするため。							
(前年までの指標)							
国際交流協会事業参加者総数							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) ・コロナ禍において、オンラインの活用や活動場所の分散等を行い、事業を継続して実施することができた。 ・国際交流協会事務局が独立したことで、外国人相談窓口の場作りとして、リモネラス公益施設でのイベント開催や事務局窓口での相談対応が充実した。 ・多文化共生の庁内会議を設置し、各課での外国人対応に関する課題や外国人支援に関する情報の共有を行った。その結果、各課から国際交流協会へ外国人対応に関する支援依頼が増加した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・国際交流協会が、リモネラス公益施設で日本語学習者や留学生が講師となって母国の文化や言語について伝えるイベントを開催し、外国人の活躍の場を提供した。 ・市民課及び健康推進課と連携し、外国人支援に向けたマイナンバー説明会や外国人子育て座談会を行った。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ・リモネラス公益施設でのイベントに外国人参加者が少ないため、外国人へのニーズ把握及びニーズを反映した事業展開や周知方法の検討が必要。

事業を構成する事務事業①	国際交流協会支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込	1,500	1,500	2,000	2,000	2,000
			実績	1,921				
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】 国際交流協会が実施する事業への参加者数	人	見込	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000
			実績	4,145				
(3)	国際交流協会実施事業数	事業	見込	22	22	24	24	24
			実績	13				
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 国際交流協会実施事業：くーてトーク(動画配信)、国際交流フェスタ(動画配信)、NIA集いの広場(毎週土曜日)、情報誌及び協会PRチラシ発行、日本語教室(木曜日・土曜日 月3~4回)、こどもにほんご(日曜日 月3~4回)、英語絵本読み聞かせ等						今後の方向性	拡充	

事業を構成する事務事業②	多文化共生社会事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込	10	10	30	10	10
			実績	10				
(2)	【アクションプラン】 多文化共生推進事業実施数[単年]	回	見込	3	5	7	7	7
			実績	7				
(3)	多文化共生推進プランワークショップ参加者数	人	見込	—	—	40	—	—
			実績	—				
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 長久手市多文化共生推進会議(有識者会議、2回開催、のべ20人出席)、長久手市多文化共生推進連絡会議(庁内会議、2回開催、のべ24人出席)、関係課連携事業(マイナンバー説明会、外国人子育て座談会)、学校への日本語学習サポーター派遣事業						今後の方向性	拡充	

事業を構成する事務事業③	国際交流協会支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>						今後の方向性		

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ・長久手市多文化共生推進プランの各施策の進捗状況と課題のある施策を整理し、次期プランの方針等を定める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) ・外国人相談について、令和4年度中に相談内容に対するFAQの作成や外国人向け市HPに情報を掲載する等、情報の充実を図る。 ・外国人への効果的な情報提供方法を検証し、実施する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		